

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル
0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 6:00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利
用はできませんのでご了承ください。

1619 P11 725 (14.02)

バッテリージグソー GST 10.8V-LIH 型 (本体のみ)



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリージグソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目 次

●安全上のご注意

警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリージグソーについての注意事項	9

ご
安
全
注
意
の
リ
サ
イ
ク
ル

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	11
-------------------------	----

の
リ
サ
イ
ク
ル

●本製品について

用 途	12
仕 様	12
各部の名称	13
標準付属品	14
使用可能バッテリー・充電器（別売）	14

本
製
い
品
て
に

●使い方

バッテリーを準備する	15
切断前の準備をする	17
切断する	22
ポケット切断をする	29
アクセサリー（標準付属品）を使う	30
吸じんシステム（別売）と接続する	32
別売アクセサリーを使う	33

困
つ
た
と
き
は

●困ったときは

故障かな？と思ったら	35
修理を依頼するときは	36

保
お
手
入
れ
管
と

●お手入れと保管

クリーニング	37
ジグソーブレードのお手入れ	37
保 管	38

安全上のご注意

ご
安
全
注
意
の

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は **危険**、**警告**、**注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリージグソーには、当てはまらない項目も含まれています。



危険

ご
安
全
注
意
の
上

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

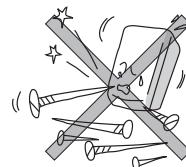


3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えるたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警 告

ご
安
全
注
意
の
上

1. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0°C 未満、または温度が 45°C 以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリー や充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨 中で使用したり、湿った、またはぬれた場所 で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、 充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

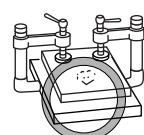
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、 防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着 用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利 用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテ リー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。



- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。

8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。

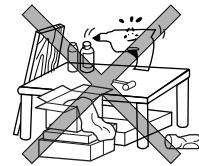
棄てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかたった場所や作業台は、事故の原因となります。

**2. 子供を近づけないでください。**

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50°C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

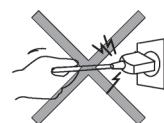


7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただきために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張つて電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キー やレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキー やレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

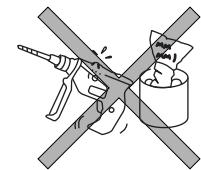
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリージグソーについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリージグソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご
安
全
注
意
の
上

⚠ 警 告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、ジグソー本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
2. 切断する箇所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ◆ 埋設物にジグソーブレードが触れると、感電・漏電・ガス漏れ事故の原因になります。
3. 使用中は、ジグソー本体を確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。
4. 使用中にジグソーの調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
5. 使用中は、ジグソーブレードや切り粉の排出部に、手や顔などを近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
6. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、工具類（ジグソーブレードなど）やジグソー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

7. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、ジグソー本体が冷めるための時間を設けてください。
- ◆ 複数個による連続作業は、本体に支障をきたすばかりでなく、本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。



注 意

- 取扱説明書に記載されている用途および能力以上の作業はしないでください。

◆ 故障の原因になります。
- 工具類（ジグソーブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
- 工具類（ジグソーブレードなど）の交換は、手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。

◆ けがの原因になります。
- 作業直後の工具類（ジグソーブレードなど）、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れないでください。

◆ やけどの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

◆ 材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。

◆ 事故の原因になります。
- 作業中はジグソー本体前面の「SDSレバー」に触れないでください。

◆ ジグソーブレードが外れたりし、けがの原因になります。

リサイクルのために

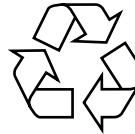
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 J B R C に加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または J B R C リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



[\[http://www.jbrc.com\]](http://www.jbrc.com)



Li-ion

のリ
サイ
めク
にル

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

本製品について

用途

- ◆ 木材やアルミニウム、軟鋼板、プラスチック、金属、セラミックプレートなどの切断*

* 垂直切断、傾斜切断（左右に最大 45°）、ポケット切断（木材などの軟らかい材料の中抜き）などがあります。

つ本
製
い品
てに

仕様

本体

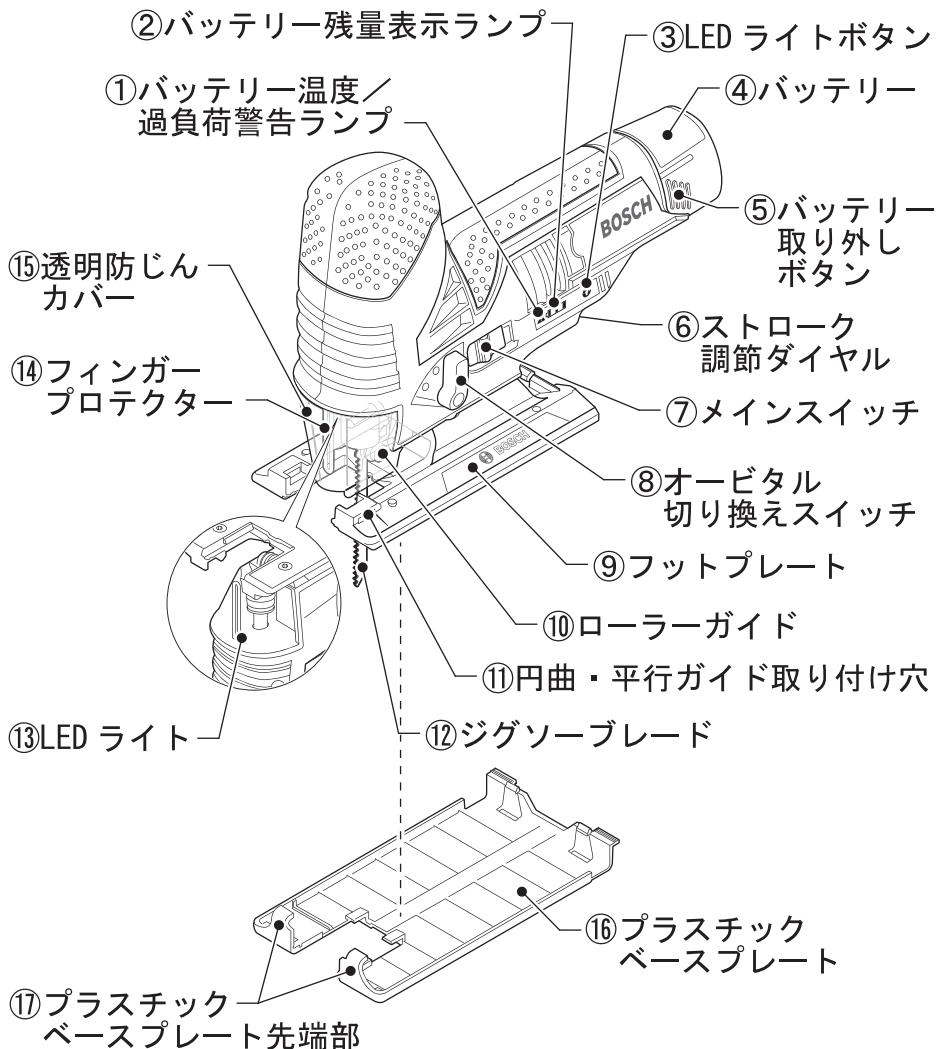
型番	GST10.8V-LIH
定格電圧	DC 10.8 V
ストローク（無負荷時）	1500～2800 min ⁻¹ (回/分)
ストローク幅	18 mm
最大切断能力（厚さ）	
木材	70 mm
アルミニウム	3 mm
軟鋼板	3 mm
質量	1.5 kg (1.3Ah / バッテリー装着時)
傾斜切断角度	左右 0～45°
振動 3 軸合成値	
木材切断時	5.5 m/s ²
軟鋼板切断時	5.0 m/s ²

リチウムイオンバッテリー（別売）

電圧	10.8 V
----	--------

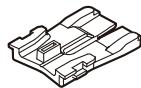
各部の名称

つ本
製
い
品
てに



◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

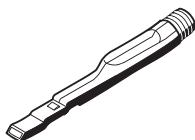
標準付属品



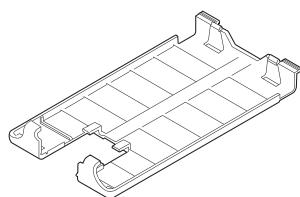
バリ止めガイド



六角レンチ



吸じんアダプター



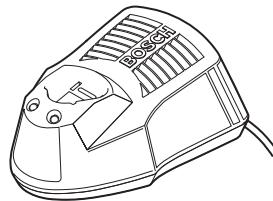
プラスチックベースプレート

つ本
製
い
品
てに

使用可能バッテリー・充電器（別売）



リチウムイオンバッテリー
10.8V 1.3Ah



専用充電器

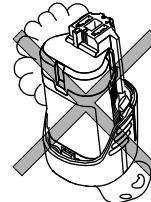
◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

使い方

バッテリー（別売）を準備する

● バッテリー④を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？



● バッテリー④を充電する

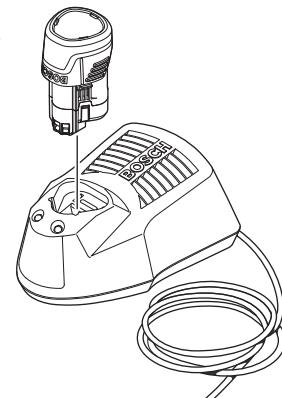
充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

使
い
方

⚠ 警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー④を充電してください。
- ◆ バッテリー④が熱くなっているときは、冷えてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー④を差し込みます。
充電が始まります。
3. 充電が終わったら、バッテリー④を充電器から抜きます。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。



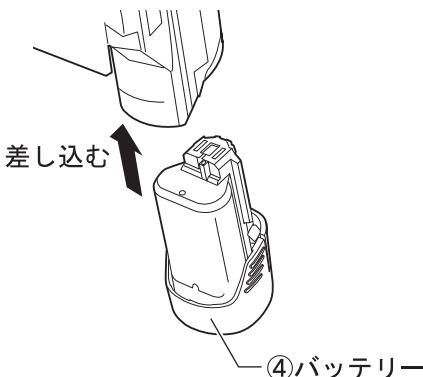
- ➡ 新品のバッテリーや長期間使用していなかったバッテリーは、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間程充電してから使用してください。
- ➡ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられます。
新しいバッテリーと交換してください。
- ➡ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついてあります。
本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

● バッテリー④を取り付ける・取り外す

- ⚠ 警告** ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」が“切”になっていることを確認してから、バッテリー④の取り付け・取り外しを行ってください。

取り付け

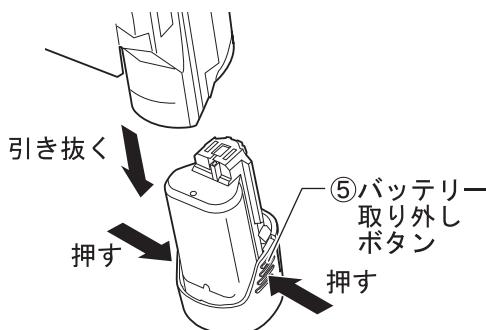
バッテリー④を、ジグソー本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”と音がするまで押し込みます。



- ⚠ 注意** ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

取り外し

「バッテリー取り外しボタン⑤」を両側から押しながら、バッテリー④をジグソー本体から引き抜きます。



切断前の準備をする

⚠ 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、切断前の準備をするときは、バッテリー④をジグソーブレードから取り外してください。

● ジグソーブレード⑫を選ぶ

材料の材質と厚みに合ったジグソーブレード⑫を選んでください。
きつい曲線を切断する場合は、曲線切断用のジグソーブレード⑫を使用してください。

木材の切断	木工用のジグソーブレード
プラスチックの切断	プラスチック用のジグソーブレード
金属などの切断	金工用のジグソーブレード

☞ 金属などの切断に切削オイルスプレー（ボッシュ純正）等を使用すると、ジグソーブレード⑫が長持ちします。

使
い
方

● ジグソーブレード⑫を取り付ける・取り外す

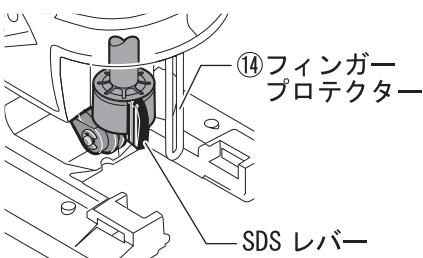
⚠ 注意

- ◆ 切断直後、ジグソーブレード⑫は高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ ジグソーブレード⑫の取り付け・取り外しをするときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 弊社指定のジグソーブレード⑫を使用してください。

取り付け

1. 「メインスイッチ⑦」が“切”になっているか確認します。

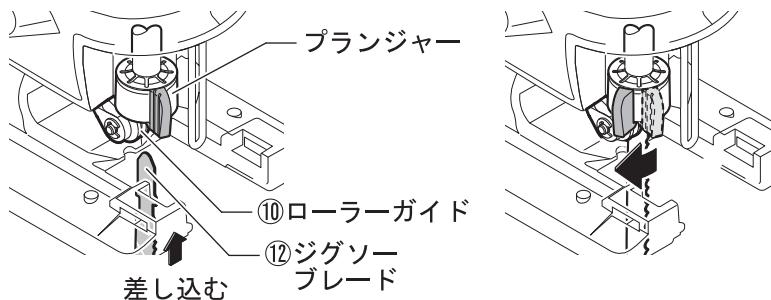
“切”になっていないときは、
“切”にします。



2. SDS レバーが前方（フィンガープロテクター⑯の方向）にあるか確認します。

前方に無いときは、SDS レバーを
前方に回します。

3. ジグソーブレード⑫の背をローラーガイド⑩の溝に当て、ジグソーブレード⑫をプランジャーに差し込みます。奥までしっかりと差し込むと、SDS レバーが正面から見て左方向に回り、ジグソーブレード⑫が固定されます。



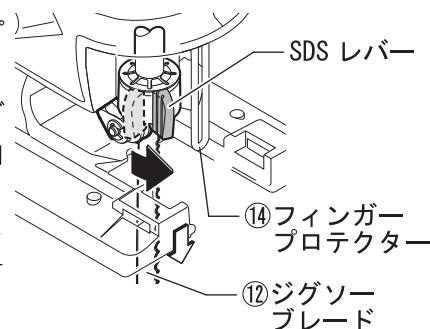
ジグソーブレード⑫がプランジャーに引っ掛かるまで、ジグソーブレード⑫を押し込んでください。

使い方

4. ジグソーブレード⑫が確実にプランジャーに取り付けられたかどうか、ジグソーブレード⑫を引いて確認します。
抜けなければ、取り付け完了です。

取り外し

1. SDS レバーを前方（フィンガープロテクター⑭方向）に回します。
SDS レバーを回すと、ジグソーブレード⑫がプランジャーから自動的に外れます。
 ジグソーブレード⑫は、SDS レバーの操作で押し出されますので、注意してください。



2. SDS レバーから手を離します。

● 傾斜角度を調節する

⚠ 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー④を取り外してから作業を行ってください。

⚠ 注意

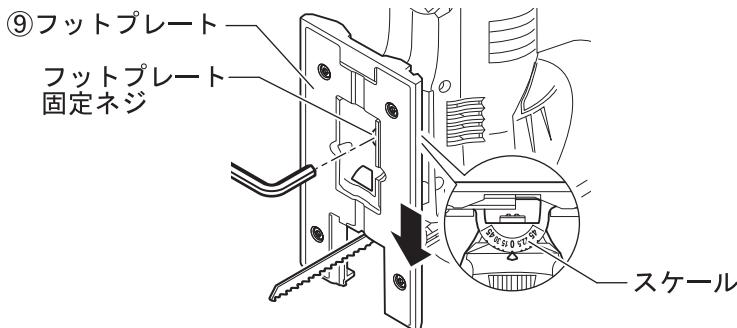
- ◆ ジグソーブレード⑫は不用意に触れると危険です。けがの発生を防ぐため、取り扱いには注意してください。

☞ バリ止めガイドは使用できません。

☞ 吸じんシステム（別売）は使用できません。

☞ ジグソーブレード⑫を取り付けたまま作業を行ってください。

1. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩めます。



2. フットプレート⑨を後方（バッテリー方向）に少しスライドさせます。

3. フットプレート⑨の角度を調節します。

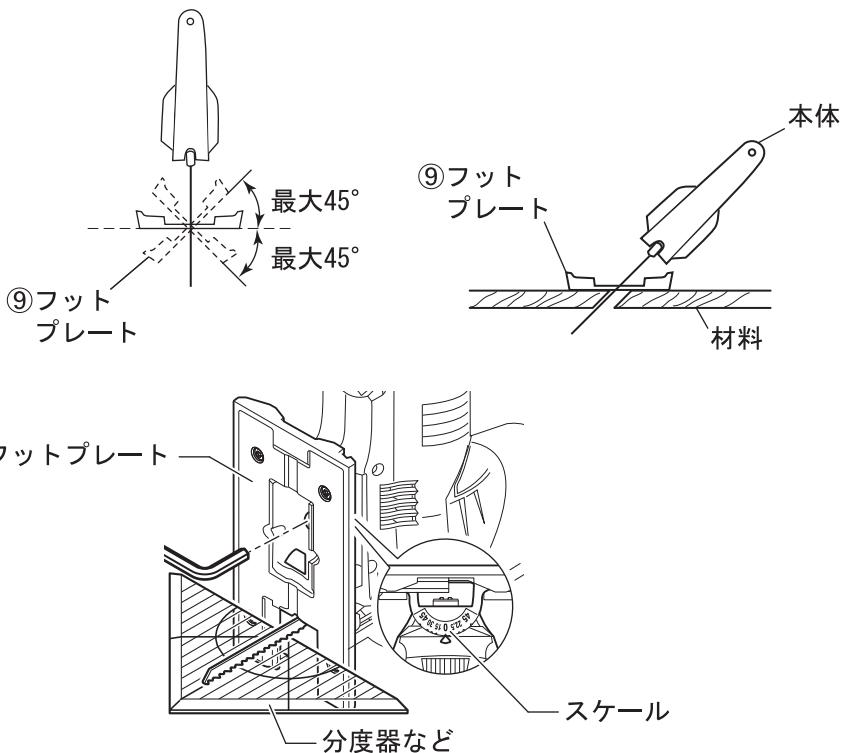
既定の角度（ 0° 、 45° ）に調節する

スケールの溝（ 0° 、 45° ）に、フットプレート⑨の突起を合わせて調節します。

使
い
方

任意の角度に調節する

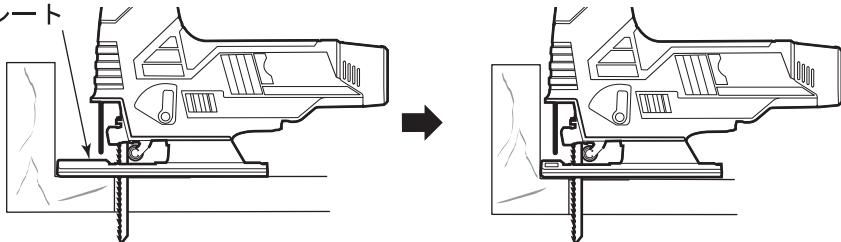
分度器等を使用して、任意の角度に調節します。フットプレート⑨は左右に最大45°まで傾けられます。



4. フットプレート⑨を前方（ジグソーブレード側）に、止まるまでスライドさせます。
5. ローラーガイド⑩がジグソーブレード⑫の背に当たるように調節します。ジグソーブレード⑫の背が、ローラーガイド⑩にしっかりと当たっていないと、正確に切断できません。
6. 六角レンチでフットプレート固定ネジを締めて固定します。

● フットプレートを後退させる
—壁際まで垂直切断するために—

⑨フット
プレート



- ☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイド（別売アクセサリー）は併用できません。
- ☞ 傾斜切断はできません。

1. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩めます。
2. フットプレート⑨を最後方までスライドさせます。
3. 六角レンチでフットプレート固定ネジを締め、フットプレート⑨を固定します

使
い
方

⚠ 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」が“切”になっていることを確認してから、ジグソーを点検したりバッテリーを取り付けたりしてください。

① ジグソーブレード⑫を点検する

- ジグソーブレードはボッシュタイプのものか？
- ジグソーブレードが曲がっていないか？
- ジグソーブレードの歯先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

② 「オービタル切り替えスイッチ⑧」を切り換える

☞ オービタル動作を選ぶと、ジグソーブレード⑫は上下運動に加え、前後に振り子運動をします。上下運動だけの場合と比べ、切断速度を高めることができます。半面、切断面が粗くなったりささくれが出やすくなったりします。

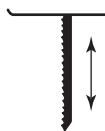
切断内容や材質に合わせて、「オービタル切り替えスイッチ⑧」を切り換えてください。

☞ 試し切断をして、最適なオービタル動作を決めてください。

☞ 「オービタル切り替えスイッチ⑧」の切り換えは、切断中でもできます。

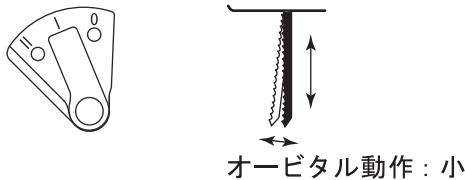
☞ きれいな切断面を得るにはオービタル動作“無”または“小”を選択してください。

鉄板や薄くて硬い金属板などの切断や木材などの仕上げ切断
ジグソーブレードの下向き刃、ナイフ刃使用時

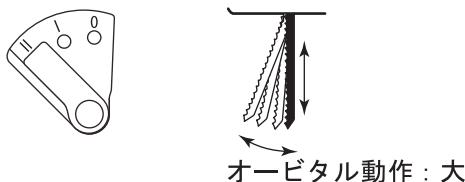


オービタル動作：なし

鉄鋼などの固い材質の切断



軟質の材料などの高速切断



③ ストローク調節ダイヤル⑥でストロークを調節する

最適なストローク数は、材料やジグソープレード⑫により異なります。
材料や作業に応じて、ストロークを調節してください。

使
い
方



- ☞ プラスチックやアルミニウムなどを切断する場合は、ストローク数を低めに設定し、焼きつきを防止してください。
- ☞ 低いストロークで長い時間作業すると、ジグソー本体が熱くなります。熱くなったときは、ジグソープレード⑫を本体から取り外し、最高速で3分間ほど空転（無負荷運転）させて、モーターを冷やしてください。
- ☞ 試し作業などをし、最適な速度を設定してください。
- ☞ ストロークの調節は、切断中でもできます。

④ バッテリー④をジグソー本体に取り付ける

バッテリー④を、ジグソー本体のバッテリー差し込み口に、“カチッ”と音がするまで押し込みます。

- ☞ 充電が不十分なバッテリー④を取り付けると、バッテリー残量表示ランプ②が3つ点滅します。その際は、バッテリーを充電するか交換してください。



⚠ 注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、バッテリー④が確実に固定されているか確認してください。

使い方

⑤ LED ライト⑬を点灯させる

「LED ライトボタン③」を押すと、LED ライト⑬が点灯します。
再度、「LED ライトボタン③」を押すと、LED ライト⑬が消灯します。

暗い場所で作業をする場合は、ライトを点灯させると、作業の位置が確認できて便利です。

⑥ 「メインスイッチ⑦」を“入”する

スイッチの入/切

入：スイッチを本体の先端方向にスライドさせます。
スイッチは固定され、連続運転します。



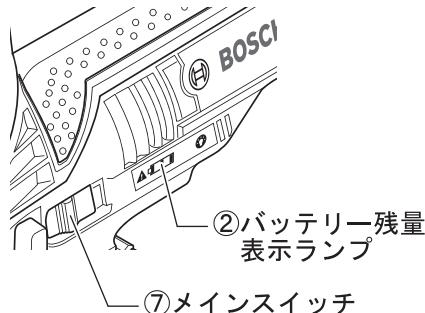
切：スイッチを後方（0の位置）に戻します。

- ☞ 「メインスイッチ⑦」は、ジグソーブレード⑫が加工材等に当たらない位置で“入”にしてください。
☞ 作業は、ストローク数が十分に上がってから開始してください。

本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついてあります。本体が過負荷になった場合やバッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。上記の状態が解消されると、再始動することができます。本体が停止している状態で「メインスイッチ⑦」を“入”にし続けると、故障の原因になります。

バッテリー充電状態表示

バッテリー④の充電状態をバッテリー残量表示ランプ②で、確認することができます。「メインスイッチ⑦」を“入”にすると、バッテリー残量表示ランプ②が点灯します。バッテリー残量表示ランプ②は 5 秒間点灯後、自動的に消灯します。



バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
3 つ点灯	2/3 以上
2 つ点灯	1/3 以上
1 つ点灯	1/3 未満
1 つ点滅	要充電
3 つ点滅*	要充電

使
い
方

* 充電が不十分なバッテリーを取り付けたときに 3 つ点滅します。

- ☞ 「メインスイッチ⑦」を“入”にしても、バッテリー残量表示ランプ②が 1 つも点灯しないときは、バッテリー④が損傷しています。
バッテリーを交換してください。

7 材料を切斷する

⚠ 警告

- ◆ 作業中に振り回されないよう、ジグソーブレード⑫を確実に保持し、作業してください。
- ◆ 材料をしっかりと固定してから作業を行ってください。固定されていないと、事故の原因になります。

⚠ 注意

- ◆ 「メインスイッチ⑦」を“入”にしてからジグソーブレード⑫を材料に当ててください。
- ◆ 切断時、ジグソーブレード⑫は軽く押すだけです。必要以上に強く押しつけると、ジグソーブレード⑫を傷めて作業効率が下がったり、本体が故障したりします。
- ◆ 切断中は、「SDS レバー」に触れないでください。触るとジグソーブレード⑫が外れて、思わぬ事故につながります。
- ◆ 切断中は、手をジグソーブレード⑫の前に置かないでください。また、フィンガープロテクター⑯を取り外さないでください。手や指をけがする恐れがあります。

使い方

木材を切る場合

- 木工用のジグソーブレード⑫を使用してください。
- 「メインスイッチ⑦」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。

プラスチックを切る場合

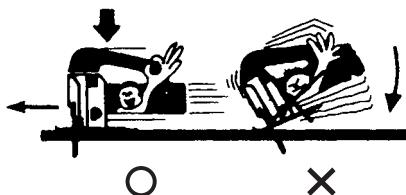
- プラスチック用のジグソーブレード⑫を使用してください。
- 「メインスイッチ⑦」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。

金属などを切る場合

- 金工用のジグソーブレード⑫を使用してください。
- 「メインスイッチ⑦」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。
- 切削オイルスプレーなどを使用するとジグソーブレード⑫が長持ちします。

上手に切断するポイント

- ポイント 1. 材料の材質と厚みに合ったジグソーブレード⑫を選んでください。きつい曲線を切断する場合は、刃厚の薄いジグソーブレード⑫を使用してください。
- ポイント 2. ジグソーブレード⑫の動きが鈍くならない程度に本体を前に進めてください。無理に力を入れたり、前に進めすぎても、速く切れません。
- ポイント 3. 切断作業中、フットプレート⑨の全面が切断材料に接するようしつかりと押しつけてください。



バッテリー温度／過負荷警告ランプ

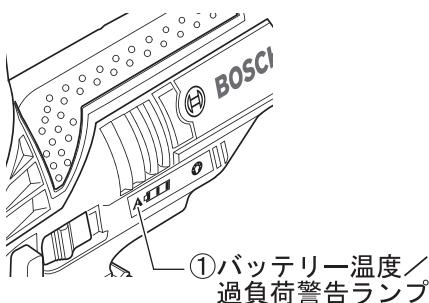
バッテリー④が高温になったときやモーターが過負荷の状態になったときに、バッテリー温度／過負荷警告ランプ①が点灯します。

バッテリー④やモーターへのダメージを防ぐため、バッテリー温度／過負荷警告ランプ①が 6 回連続で点滅し、本体が自動的に停止します。

この場合、一度切断材料から本体を離し、「メインスイッチ⑦」を“切”にして、バッテリー④やモーターを十分に冷やしてください。

バッテリー④やモーターが適正温度に戻ると、作業が再開できます。

「メインスイッチ⑦」を“入”にし、回転が十分に上がってから切断を始めください。



8 切断作業を終了する

「メインスイッチ⑦」を“切”にするとジグソーブレード⑫が止まります。

- ☞ 切断の途中で一旦作業を中止するときは、ジグソー本体を後方（切断開始位置の方向）へ移動させ、材料からジグソーブレード⑫を引き抜いてから「メインスイッチ⑦」を“切”にしてください。
- ☞ スイッチを“切”にしたあと、ジグソーブレード⑫の動きを何かに押しつけて急激に止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。
- ☞ ジグソーブレード⑫の動きが完全に止まってから、下へ置いてください。

ポケット切断をする

ポケット切断では、木材など軟らかい材料の中抜きができます。



◆ ポケット切断をするときは、『切断する』の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから行ってください。

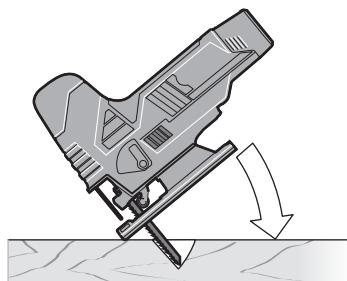
1. フットプレート⑨の先端部を材料に当て、ジグソー本体を確実に保持します。

☞ ジグソーブレード⑫は材料に当てないでください。

2. 「メインスイッチ⑦」を“入”にし、フットプレート⑨の先端部を支点にしてジグソーブレード⑫をゆっくりと押し込んでいきます。

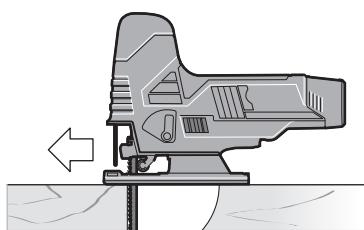
☞ 支点（フットプレート⑨の先端）が、材料から離れないよう、しっかりと固定してください。

☞ 切断を急がずに、ゆっくりジグソーブレードを押し下げてください。



使い方

3. フットプレート⑨の下面すべてが材料に接したら、けがき線に沿って切断を続けます。



4. 切断が終わったら、「メインスイッチ⑦」を“切”にし、本体を材料から離します。

⚠ 警告

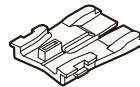
- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、バッテリー④を取り外してください。

バリ止めガイドを使う

切断面のさざくれを防ぎます。

☞ あさり歯^{*}のジグソーブレードは使用できません。

(*あさり歯とは、ジグソーブレードの基盤後ろから見えたとき、歯の部分が基盤から左右に出てる形状のものです。)

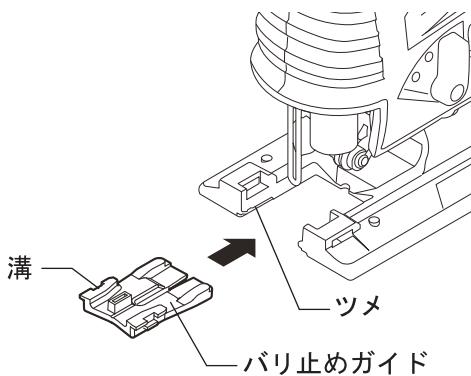


☞ 傾斜切断時は使用できません。

取り付け

使い方

フットプレート⑨のツメに、バリ止めガイドの溝を合わせて差し込みます。一番奥の部分がカチッとはまるまで押し込んでください。



バリ止めガイドは、平らな部分が多い面を下向きにして取り付けてください。ベースプレートとバリ止めガイドが平らになっていることを確認してください。

☞ プラスチックベースプレート⑯が取り付けられているときは、フットプレート⑨ではなく、プラスチックベースプレート⑯に取り付けてください。

取り外し

フットプレート⑨の前方から、バリ止めガイドを引き出します。

● プラスチックベースプレート⑯を使う

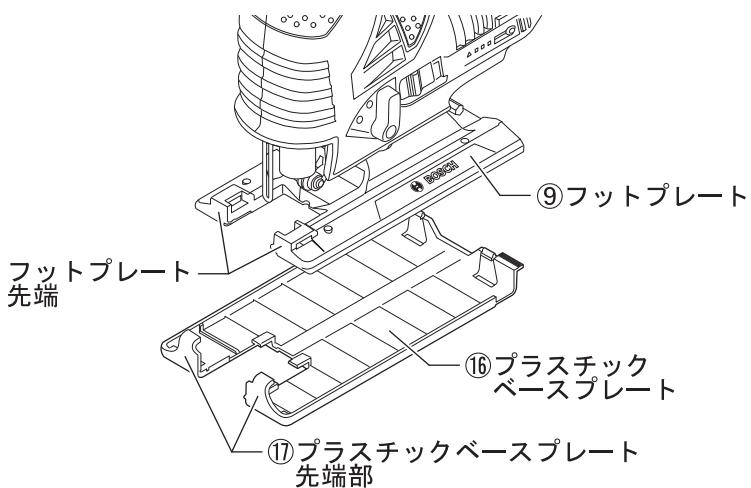
材料表面の傷つきを防ぎます。

取り付け

1. フットプレート⑨の先端にプラスチックベースプレート先端部⑰を引っ掛けます。
2. プラスチックベースプレート⑯の後端を持ち上げ、フットプレート⑨の後端に押し込みます。

取り外し

1. フットプレート⑨の後端から、プラスチックベースプレート⑯の後端を取り外します。
2. フットプレート⑨の先端から、プラスチックベースプレート先端部⑰を取り外します。



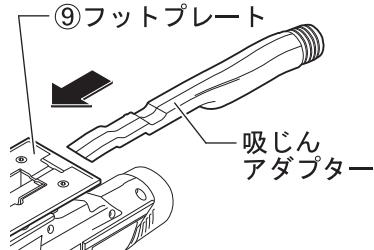
使
い
方

吸じんシステム（別売）と接続する

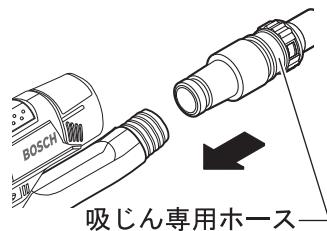
マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業ができます。

☞ 吸じん専用ホースを使用してください。

1. フットプレート後部に吸じんアダプターを奥まで差し込みます。



2. 吸じん専用ホースを吸じんアダプターに差し込みます。



3. 吸じん専用ホースとボッシュマルチクリーナーを接続します。

☞ 吸じん専用ホースを使用する場合は、専用のアダプターが必要になります。詳しくはボッシュ電動工具カタログを参照してください。

☞ 吸じんのアドバイス：切断材料の下に断熱材等（100mm 厚くらいのもの）を敷き一緒に切断すると、吸じん効率をさらに高めることができます。



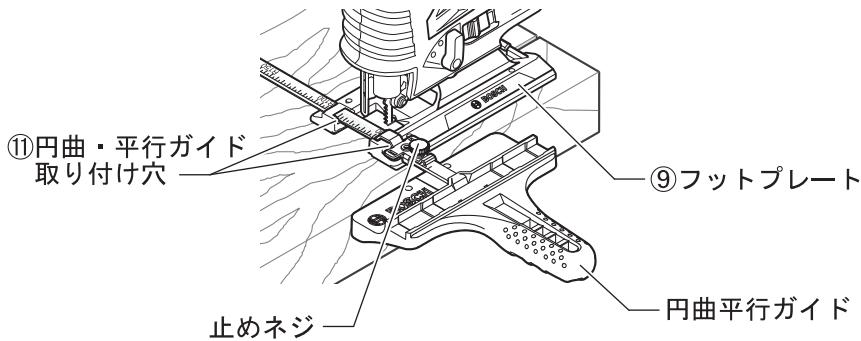
円曲・平行ガイド

円曲（丸形状）切断、平行切断が正確に行えます。

平行切断

1. フットプレート⑨の円曲・平行ガイド取り付け穴⑪に円曲・平行ガイドを図の向きで差し込みます。
2. 円曲・平行ガイドを材料の側面に当て、円曲・平行ガイドの目盛りで切断する幅を設定します。（最大 200mm）
☞ ジグソーブレード⑫の厚みにより、希望の切断寸法と実際の切断寸法に、差が出る場合があります。
ジグソーブレード⑫の厚みを測り、円曲・平行ガイドの位置を調整してください。
3. 止めネジで円曲・平行ガイドを固定します。
4. 「切断する」（22 ページ）の①項～⑧の手順で切断します。

使
い
方



円曲切断

1. 円曲・平行ガイドを平行切断の時
とは逆に裏返してガイド取り付
け穴に差し込みます。

2. 円曲・平行ガイドの目盛りで切断
半径を設定します。（半径 80～
205mm に調整できます）

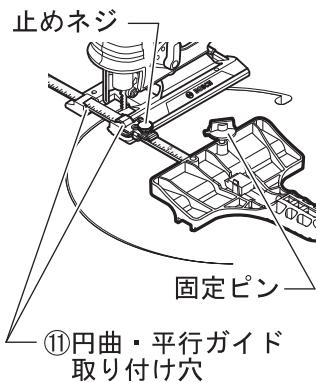
☞ ジグソーブレード⑫の厚みに
より、希望の切断寸法と実際の
切断寸法に、差が出る場合があ
ります。

ジグソーブレード⑫の厚みを
測り、円曲・平行ガイドの位置
を調整してください。

3. 円曲・平行ガイドの先端から固定ピンを抜き、円曲・平行ガイドの穴
に差し込み、切断面の中心に固定します。

逆回りで切断するときは、下図のよう 円曲・平行ガイドを反対側か
ら差し込み、同じ要領で設定してください。

4. 「切断する」（22 ページ）の①項～⑧項の手順で切断します。



困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑦」を引き込んでも、動作しない	バッテリー④が消耗している	バッテリー④を充電するか、交換する
切断に時間がかかる (切断できない)	ジグソーブレード⑫が摩耗している	ジグソーブレード⑫を交換する
	バッテリー④が消耗している	バッテリー④を充電するか、交換する
充電しても、フル充電しない または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー④の寿命が尽きた	バッテリー④を交換する
厚い材料、硬い材料を切断中に突然止まった	モーターに大きな負荷がかかって、モーター焼損防止のEMP機能が作動した	スイッチを一度“切”にして、再度“入”にする

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管

⚠ 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー④とジグソーブレード⑫をジグソ一本体から取り外してお手入れしてください。



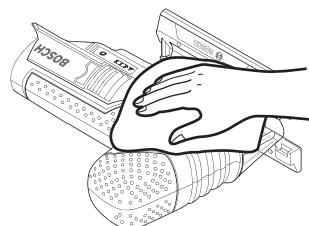
クリーニング

通風口やプランジャーなどの切り粉、ホコリを取り除く

☞ 本体に切り粉やホコリがたまると故障の原因になります。

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



ジグソーブレードのお手入れ

保
お
手
入
れ
管
と

⚠ 警告

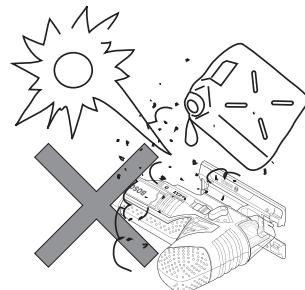
- ◆ ジグソーブレード⑫は、歯先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

ジグソーブレード⑫に付着した切り粉、ホコリを取り除く

保 管

● ジグソーを使った後は、バッテリー④を取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは 50°C以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



保
お
手
入
れ
管
と